

マウスピースの歯列矯正

取材協力／あおき矯正歯科

矯正歯科というと、最近「マウスピース矯正」を耳にする機会も多い。しかしその利点やワイヤー矯正との違いなど知らないことも多いのでは。治療法の特徴について、あおき矯正歯科（綱島西）の青木賢太郎院長に聞いてみた。



取材に応じる青木院長

マウスピースの利点は何？

—マウスピース矯正の利点を教えてください。

院長／特徴の一つが、ワイヤーを使った矯正に比べ奥歯を後ろに動かすことが容易になっていること。そのため、永久歯を抜歯せずに済むケースがかなり増えたと思います。また痛みに関しては、もちろん個人差はありますが、ワイヤー矯正に比べマウスピースの方が痛みは少ないですね。—見た目や食事への影響はどうでしょうか。

院長／見た目に関してはほとんど分からないと思います。コーティングされている感覚なので、むしろ綺麗に見えるとお話する患者さん多いです。

また、マウスピースは取り外しが可能なので、食事の時に食べ物が装置に挟まったりするストレスが少ないです。歯磨きもしやすく、ワイヤー矯正に比べ装着時の違和感も少ないですね。—付け心地は、寝るときに付ける歯きり防止のマウスピースなどと同じでしょうか。

院長／名前は同じマウスピースですが、素材も厚さも全く異なります。とても薄く、実際付けると違和感がほとんどないと思います。取り外しも簡単ですが、食事以外（20時間以上）は使用してもらうので、使用時間が短いと歯が上手く動かないという欠点もあります。

—マウスピース治療の方が優れているというところでしょうか。

院長／マウスピース矯正には様々なメリットがありますが、すべての患者さんに適応というわけではありません。ワイヤー矯正治療の得意分野ももちろんあります。状態によってワイヤー矯正の方が



が良い場合や組み合わせた治療が必要な場合もあります。マウスピース矯正はあくまで矯正治療をする上での一つの手法です。必ず専門医の先生にご相談されることをお勧め致します。

◆取材協力◆

あおき矯正歯科（綱島西3の1の18） ☎045・546・4183